

マイライン機能について

2017年6月7日
総務省
総合通信基盤局

二次答申に向けた検討課題

一次答申においてフォローアップが必要とされた主な個別検討課題 < 第28回電話網移行円滑化委員会(2017年4月6日)事務局資料の抜粋 >

○ マイライン機能の扱い

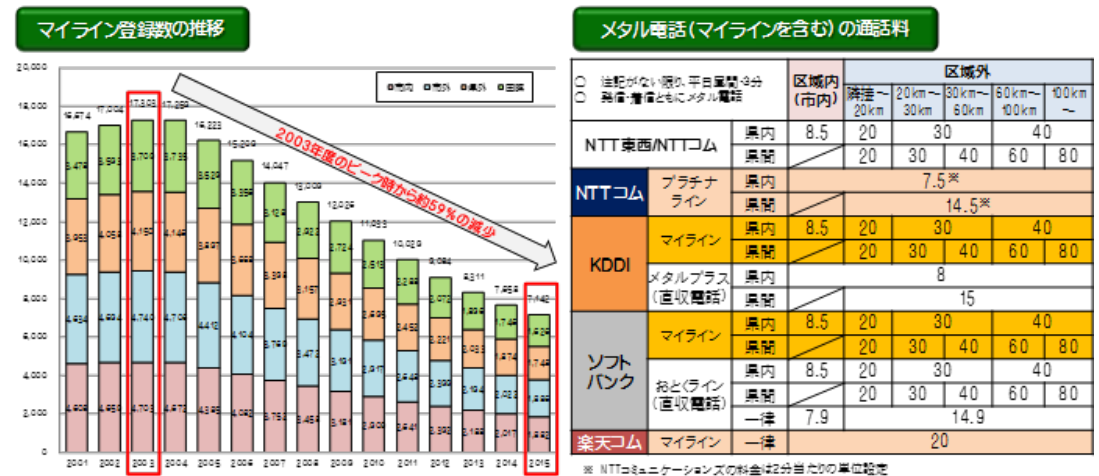
- メタルIP電話に関して、各事業者から提案された顧客基盤(タッチポイント)の確保等の観点からのマイラインの一定期間の継続やマイライン代替機能等についての事業者間協議の状況を確認し、利用者保護の観点を踏まえて検討を行う。

(参考) 一次答申の概要 ~「マイライン機能の扱い」関連~

(現状・課題)

- マイライン機能・中継選択機能は、これまで「競争基盤の提供」や「利用者による事業者選択の確保」といった役割を果たしてきた。
- NTTは、「移行後のIP網においてマイライン機能を具備しない」、「代替手段として、メタルIP電話の通話サービス卸を提供する」、「メタルIP電話には00XY番号を用いた中継選択機能を具備するが光IP電話には今後とも具備しない」との考えを表明。

<マイラインの現状>

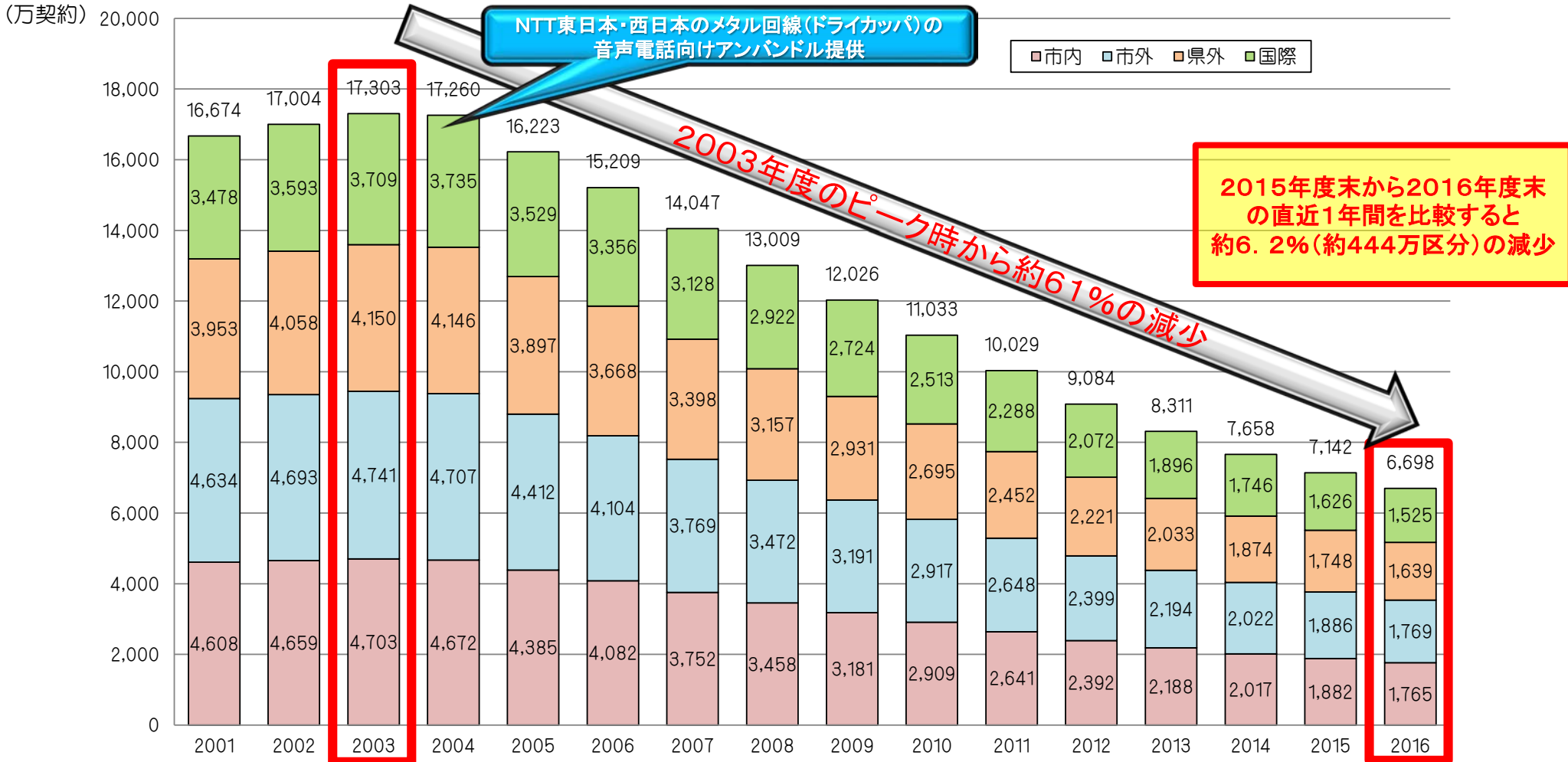


(具体的方向性)

- メタルIP電話に関し、顧客基盤(タッチポイント)を確保する観点から事業者から示されたマイライン代替機能の提案については、ニーズやコスト等を踏まえた事業者間協議を促すとともに、料金その他の提供条件について適正性・公平性・透明性が確保されるよう適切な規律を課す必要がないか検討。
- 光IP電話に関し、「番号ポータビリティ」と「NGNの優先パケット識別機能等のアンバンドル」により競争事業者が番号(桁数)を変更せずに電話サービスを提供すること等について実効性確保の観点から検討。
- 中継選択機能に関し、ニーズやコスト等を踏まえて、その必要性等について事業者間協議を促す。

マイライン登録数の推移

- マイラインの登録総数は、ピーク時(2003年度)の1億7,303万件に比べて、約61%減の6,698万件。
- 各通話区分で見ると、ピーク時は、約3,700万件～約4,700万件であったが、約1,500万件～約1,800万件に半減。



○参加事業者 現在(9社): NTT東日本、NTT西日本、NTTコミュニケーションズ、楽天コミュニケーションズ(2015年11月までフュージョン・コミュニケーションズ)、九州通信ネットワーク、KDDI、NTTぷらら、ソフトバンク、アルテリア・ネットワークス

(参考) 2001年度末時点(14社): NTT東日本、NTT西日本、NTTコミュニケーションズ、フュージョン・コミュニケーションズ、九州通信ネットワーク、KDDI、日本テレコム、東京通信ネットワーク、イクアント、ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC、ドイツテレコム・ジャパン、MCIワールド・コム・ジャパン、平成電電、メディア

- 現在のマイライン事業者数は9社。そのうち、マイラインの登録数は、NTTコミュニケーションズが、市内通話・市外通話の約3分の1、県外通話・国際通話の80%超を占める。
- なお、加入電話契約の際にマイライン未登録の利用者については、NTT東日本・西日本の加入電話契約約款の規定に基づき、市内・市外通話はNTT東日本・西日本、県外通話はNTTコミュニケーションズが提供者となる。

	市内通話	同一県内の市外通話	県外への通話	国際通話
NTTコミュニケーションズ	559万 (605万)	577万 (625万)	1,366万 (1,452万)	1,251万 (1,329万)
NTT東日本	497万 (523万)	468万 (492万)	-	-
NTT西日本	503万 (530万)	476万 (500万)	-	-
KDDI	111万 (119万)	133万 (142万)	147万 (158万)	158万 (170万)
ソフトバンク	59万 (64万)	75万 (82万)	81万 (88万)	84万 (91万)
NTTぷらら	-	0万 (0万)	0.2万 (0.2万)	0.2万 (0.2万)
楽天コミュニケーションズ	27万 (30万)	31万 (35万)	35万 (40万)	31万 (35万)
九州通信ネットワーク	9万 (10万)	9万 (10万)	9万 (10万)	-
アルテリア・ネットワークス	1万 (1万)	1万 (1万)	1万 (1万)	1万 (1万)
合計	1,765万 (1,882万)	1,769万 (1,886万)	1,639万 (1,748万)	1,525万 (1,626万)
未登録の利用者	330万 (345万)	326万 (341万)	456万 (479万)	570万 (601万)
総合計	2,095万 (2,227万)	2,095万 (2,227万)	2,095万 (2,227万)	2,095万 (2,227万)

マイラインを巡る最近の動向

- 一部のマイライン事業者において、サービス終了に係る対応を進めている。
- サービス終了に当たっては、自社マイライン利用者に周知を行い自社の他サービス(光IP電話等)への移行や他社マイラインへの登録変更を促し、それでもなお**変更を行わなかった(意思を示さなかった)利用者**については、サービス終了時点において**NTT東日本・西日本(市内、県内市外)又はNTTコミュニケーションズ(県外)のマイラインに登録変更**することとなる旨を周知。

	NTTぷらら ^(※1)
	〔※1 国内2区分(県内市外、県外)と国際を提供。 市内は提供していない。〕
発表日	2017年4月28日(サービス終了の発表)
新規受付の停止日	2007年8月20日(個人契約) 2017年1月25日(法人契約)
サービス終了予定日	2017年7月31日
利用者への周知の方法	ダイレクトメール送付、電話、Webページ等
他社マイラインへの登録 変更に係る利用者対応	○マイライン登録変更の申込書をNTTぷららにて受付 ○マイライン登録料(864円(税込))はNTTぷららが負担
サービス終了日までに自 社の他サービスへの移行 や、他社マイラインへの登 録変更を行わなかった(意 思を示さなかった)利用者 の扱い	○NTT東日本・西日本の加入電話契約約款に 規定されているマイライン事業者に移行 (県内市外はNTT東日本・西日本、県外はNT Tコミュニケーションズ、国際は指定なし)

委員限り